

八木エドワード ゼミナール【経営-7クラス】

【題目】 生存・成長・清栄

【到達目標】、視野を広げて問題と課題の違いや意思決定の方法の理解を修得する基本的知識や動機、独立性のある社会人に必要な所謂サバイバル(生き残る)スキル・セット)、そして、社会責任を重視し応用できるようになる倫理感(倫)の研究を目指します。

【講義内容】 ビジネスと人間関係: 縦社会の日本と複雑なグローバル経済界で活躍するためには、ビジネス組織の人間関係の理解を深めることが不可欠です。経営理論と実践の違いを分析し、問題解決や課題(自己)管理を学習します。小講義により、人間関係のトラブルを防ぐ能力や管理力の向上を目指した様々な実習をする予定です。パラダイム、本音と建前、勘違い、上司・部下の関係、男女関係、経営者と従業員の責任などにに基づき全体で問題分析、質疑応答、議論をします。

【授業計画】

第1回 自己紹介

第2回 パラダイムの説明

第3回 経済・経営・ビジネスの定義

第4回 使命感の形成

第5回 幸せの源泉

第6回 キャリア企画

第7回 ネットワーキング方法

第8回 個人金融管理

第9回 就職活動

第10回 英語の必要性

第11回 研究方法

第12回 グローバル化の特徴

第13回 反グローバル化

第14回 成長論->持続可能論

第15回 社会責任

【身に付くように意識している汎用的能力】

知的好奇心	○
本質を理解する力	○
論理的に考える力	○
多様性を理解する力	○
チームワークよく成し遂げる力	○
様々な人と対話する力	○
他者の立場と痛みを感じる力	○
意志や情報を発信する力	○
自ら行動する力	○
自己を受け止める力	○
自己反省する力	○
自信を生み出す力	○

【教科書】 なし

【参考文献】 配布資料等

【評価方法】 出席・参加度

【履修の条件】 ゼミナール通常

【聴講生・科目等履修生受入】 可

【他学科生・他専攻生受入】 可

【他学部生受入】 可

【当該科目に関連する開設科目】 ?

【使用言語】 日本語(多少英文の資料あり)

【担当者からの一言】 非常にインタラクティブな授業で、体験学習を通じて諸問題や課題を理解するため、受け身ではなく、主体的に取り組む姿勢が必要となります。出席については、単純な出席状況だけでなく授業への積極的な参加を非常に重視します。特に、100%の出席が期待されます。又、本音を言うことや、人と深く議論することがあまりにも苦手な方にとってはつらい内容かもしれませんが、ぜひご検討ください。もちろん、苦手であっても敢えてチャレンジしようという方は是非ご参加下さい。